



press release

朝日新聞

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

朝デジで連載開始 障がい者スポーツアスリート企画

「チャレンジド wonder athletes」

株式会社朝日新聞社(代表取締役社長:渡辺雅隆)は、朝日新聞デジタルで、障がい者スポーツアスリートの技術や肉体に迫るドキュメンタリー連載「チャレンジド wonder athletes」(<http://www.asahi.com/special/challenged/>)を10日から開始しました。障がい者スポーツでの頂点を目指すアスリートたちを長期にわたり取り上げます。サイトは写真や動画、CGをふんだんに使うだけでなく、障がいのある方や高齢者にも利用しやすいページになるよう、アクセシビリティに配慮しました。

連載は、障がい者スポーツの世界の第一線で活躍する選手たちが持つ究極の技や肉体、そしてそれを支える装備や指導者、家族や友人たちにも迫ります。個人だけでなく団体競技も登場します。インタビューやルールなどを解説する動画、3DCGなどデジタルの特性を生かしたページになります。

初回は、女子短距離、走り幅跳びで世界の頂点を目指す高桑早生選手(たかくわ・さき、avex 所属)。その後、水泳、車いすテニス、車いすバスケットボールなどを予定しています。1人2~3章、1章につき1カ月、毎週水曜日にページをアップしていきます。

「チャレンジド」

パラスポーツの最高峰に迫るプロジェクト「チャレンジド」が幕を開ける。登場するのは車イス・プレーヤーや義足スプリンターたち。思いもしない困難に見舞われることをチャレンジと言うなら、ひるまず自分の限界に挑むこともチャレンジと呼ぶ。世界で輝くチャレンジド・アスリートの世界——。

01

100m 200m 走り幅跳び
高桑早生

たかくわ・さき 1992年生まれ。埼玉県出身。エイベックス所属。2012年ロンドンパラリンピック陸上女子100m、200m (T44クラス)で下関切都子選手に次ぐ2位入賞。100m13秒69の日本記録保持者。

第1部 13秒69の先へ

パラスポーツの
陸上クラス分けについて

このコンテンツの
アクセシビリティについて

もうひとつ、朝日新聞デジタルがこの連載で力を入れるのは、「アクセシビリティ」です。ユニバーサルデザインの考え方を踏まえ、身体に障がいのある方や高齢者をはじめ、一人でも多くの方々が動画やCGを含むコンテンツを利用できるようにページを設計しました。視覚に障がいがある方のための読み上げソフトへの対応、コントラストや色調に配慮したデザイン、テキストで説明を補った動画コンテンツなど様々な環境の方々でもアクセスできるように心がけていきます。